

【馬路村紹介】

馬路村は明治22年、馬路村と魚梁瀬村が合併して誕生しました。土佐藩から移行された国有林野事業を生業とし栄えてきましたが、木を伐りつくし事業の合理化で2つあった営林署も廃止され、人口が減少しました。

現在の人口が約820人で、大きくは馬路地区約670人、魚梁瀬地区約150人で構成されています。

産業は林業関係(植付から伐採と製材業)と公共土木が主ですが、40年程前から馬路村農協が取り組んだ、ゆずの生産加工販売には多くの人に関わり、村の一大産業となりました。

また、温泉開発や魚梁瀬千本山登山などの観光や夏には安田川の鮎釣りなどで賑わっております。

ポイントは、日本のどこにでもあったような風景が、大きく様変わりする事もなく残っていて、そこに村人の暮らしが営まれていることです。ゆずの商品が全国に流通し、村が知られたことで、観光地でもない村にぼつぼつとやってくる人が多くなっています。

村の面積のほとんどは山でつくられています。町からも遠く少しは不便もありますが、四国の縮図と思ってご来村ください。



【車でのアクセス】

高知市内から国道55号を安芸・室戸方面に約50km、1時間で安田町へ。安田町から県道12号安田東洋線を安田川沿いに約20kmくねくねのぼる。約25分で馬路村着。

【お申し込み、お問い合わせ】

お申し込み締切り 令和4年5月10日

☎ 0887-44-2114 馬路村役場 地域振興課まで

第18回全国

まちづくり交流会 in 馬路村

「日本にはまだ村がある」

令和4年 6月3日(金)

6月4日(土)

6月5日(日)



コロナ感染症の為に2年間お待たせしましたが、村なりの対策を講じて開催準備完了!
With コロナ時代の交流会です。ワクチン接種又は直前のPCR検査の陰性証明が必要です。

主催 ^{うまじむら}馬路村産業振興協議会

協賛 馬路村農協・馬路村森林組合・エコアス馬路村・馬路温泉・馬路林材加工協同組合

“ごっくん馬路村誕生から35年”

第18回全国まちづくり交流会

in馬路村 「日本にはまだ村がある」

参加者募集

2003年愛知県足助町(当時)で足助町観光協会AT21倶楽部の設立10周年の記念式典に、同倶楽部と日頃から交流が続く全国の地域づくり団体が集いました。

このことをきっかけに「全国まちづくり交流会」として、第2回(2004年)は与論島、第3回(2005年)は阿波勝浦、第4回は北海道オホーツクの地で開催され、活動報告や先進事例の講演、交流会などを通じて参加者それぞれが、地域づくりの新たな発想や方向性を見いだしてきました。

第5回は高知県馬路村、人口1,114人の小さな山村「ゆずの森」で少々不便も体験しながら、「村には価値が生まれる」をテーマに大交流会を行いました。

あれから15年。人口は約300人少なくなりましたが、村はまだ元気があります。

第17回が飯館村で開催されて3年を迎えました。長かった3年間、その間に開催を楽しみにしていた足助の小澤庄一さんが他界されました。本交流会の立ち上げや町づくりに尽力された若き姿を思い起こします。

さて今回の交流会は「日本にはまだ村がある」をテーマとして、背伸びせず暮らす馬路村を見ていただきます。たくさんの方の参加をお待ちしております。



実行委員長 東谷 望史

<日程案>

6月3日(金) 前夜祭 18:00~

- ①高知龍馬空港
13:30空港発
14:30空港発 の2回
馬路村行きのバスが出ます。
- ②馬路村
16:00集合
(車の方はそのまま馬路村へ)

会場/安田川河川天然レストラン

夕食メニュー:ゆずのきいた寿司、さばの焼き寿司
うなぎのかば焼、天然あゆの塩焼

日本酒は馬路村から流れ出た安田川や奈半利川の地下水で造られる銘柄、土佐鶴、南、美丈夫を準備しています。JAがゆずリキュールも作り始めました。

料理メニューは前夜祭と本番の交流会では少し違います。



馬路村長 山崎 出

村長の山崎出と申します。5回大会時は村の職員で参加しました。全国からそれぞれの町や村の情報を持って馬路村に集ってください。2日間の交流会が参加者にとって思い出深い大会になるように精一杯努めてまいります。



3日の前夜祭も4日の大交流会も馬路温泉横の河原で行います。梅雨入り前の6月初めですが、2日間雨はないでしょう?運が良ければ2日間星空の下気持ちの良い交流会が出来ると思います。

6月4日(土) 大交流会

午前の部/馬路温泉から出発

① 千本山と森林鉄道体験
7:30出発



魚梁瀬千本山の入口登山と森林鉄道の乗車体験です。井上洸士郎さんが千本山や森林鉄道のお話をしてくれます。料金:無料

② まげわっぱ作り体験
9:30から始めます



手作りのまげわっぱを仕上げ持ち帰れるコースです。最後の簡単な部分を行なってもらいます。まげわっぱ職人 岡林栄作 限定:15名 料金:3,000円

③ 村の中を楽しむ工場見学
10:30から工場見学、ビデオ放映



安田川を眺めながら、ゆずの森加工場を見学するコースです。

午後の部/まちづくり交流会 本会場



- 13:15~ ようこそ馬路村へ
村長のあいさつ(山崎出)
- 13:30~ ゆずの取り組みについて
元農協組合長 東谷望史
- 14:00~ 200号をもって廃刊することになった「かがり火」
代表の菅原さんから34年を振り返って。
- 14:30~ 「かがり火」に何度か登場した小松圭子さん。
愛媛新聞記者から土佐ジロー農家に嫁いで。(小松圭子)
- 15:30~ コロナで大変
足助観光のスズキさん
与論島観光協会
別府温泉
その他



お土産はどさい 買ってよ



小松 圭子さん



18:00~馬路温泉河川会場にて大交流会。雨天の場合は馬路農協トラクターミナルで雨を避けての大交流会になります。

6月5日(日)

馬路温泉へ朝9:00に集合してください。再会を楽しみにして笑顔でわかれましょう。

*第5回大会の写真です。